



遠藤れい子ひまわりレポート



○遠藤れい子事務所 〒940-0052 長岡市神田町3丁目1-3 ☎ 0258-32-1741 fax 0258-32-6443
○県議会執務室 〒950-0965 新潟市中央区新光町4-1 県議会内 ☎025-280-5475

ホームページ



Twitter



遠藤れい子…県議会議員として4年間 県民の声に耳傾けて全力で

原発再稼働ストップ 医療充実を求める！



中之島産業まつりに参加

2019年10月

水害被害の浄土川を視察

○浸水被害にあわれた方をお見舞いし、切実な要望をお聞きしました。藤野保史衆議院議員(当時)と視察し、国会での対応もはかりました。

原発事故は「想定外」ではない！

福島を視察



2019年11月12日13日と福島を訪ね、原発被害の実態を目の当たりにしました。2004年から東電に申し入れを続けてこられた地元の運動を学びました。

原発事故は絶対に起こしてはなりません！柏崎刈羽原発の再稼働ストップ！

新潟県生活と健康守る会の県要請行動に参加

○「県営住宅の入居時の保証人を廃止する」と前進回答も
2019年11月18日

新型コロナウイルス対策にしっかり対応

○共産党長岡市議団はこの3年間に14回の長岡市長要請行動を行ってきました。遠藤県議も同席し、医師会、長岡市、県との橋渡しに力を尽くしました。

○特別定額給付金(1人10万円)の申請について、高齢者のSOSに遠藤れい子県議は、コピー機を自動車に積んで回り、困っている皆さんを支援しました

2020年6月

医療機関の院長と懇談

地域で頑張っている複数の医療機関の院長と懇談を重ねました。新型コロナ感染防止、いのちを守る医療体制の充実要望などお聞きし、行政につないできました。

『命と暮らし自然を守れ』

花角知事に「再稼働『容認』姿勢は止めよ！」と質す

○東電柏崎刈羽原発の燃料「装荷」は許せない！と論戦

県議会議員への挑戦！

「なによりも命が大切にされる県政をめざして」

○子育て支援署名(子ども医療費助成妊産婦医療費助成)を取り組む。人口減少対策に有効です 2018年8月

○「命が危険な暑さ」の夏。小、中学校に急いでエアコン設置をと奔走 2018年9月

寺泊・赤泊航路は住民の命綱

存続を求めて新潟県と交渉

○北海道地震の支援募金にご協力下さいと訴え

○国保料の引き下げ、女性医師の働く環境整備、原発の徹底検証など県民要求を届ける大運動で県に申し入れ

人柄・実績・行動力抜群の

遠藤れい子を支え続けるのは地域の力

これまでも
これからも